

12月 モニターレポート		担当出張所	伏見出張所
担当区間	隠元橋～宇治橋		
モニター実施日時	12月26日 19時ごろ		
天候	小雨		

(見出し) 今日は隠元橋～宇治橋の左岸についてモニターしました。  
河川の様子、通路の使用状況、植物について報告します。

今回は仕事終わりに探索しました。

夜は初めてで、小雨も降っていたので地面もぬかるんでいて危ないので、無理せず行けるところまで行こうと思います。

左岸側の車が通っているところはライトがなく真っ暗なので歩くのはかなり危険です。



反射板がついているポールを見かけましたが、ほとんど曲がっていたり反射板が取れていたりしました。  
車がぶつかっているのでしょうか。



高水敷も真っ暗でライトをつけながら歩きました。  
暗いながらもゴミがかなり落ちているのがわかりました。  
何か燃やした後の様なものもありました。  
そしてタイヤの跡もありました。



左岸はいつからこのように植物が刈られ見晴らしがよくなったのでしょうか



急にぽつんとタイヤが一本落ちていました。





あと、発砲スチロールを細かく刻んだものもばらまかれていました。



夏頃だったと思うのですが、実をつけた木があって、この実はどうなるのだろうと思っていた覚えがありますが、冬になってもそのままでした。



今日はこのあたりで終わりにしようと思います。

いつも太陽が出ている時に来ていましたが、夜になると別世界のようだと思いました。

(意見・感想・処置等)

モニターありがとうございました。

昼間とは異なり、夜間は、また違った状況が感じられたのではないのでしょうか。

堤防道路は、河川区域と言う制約上、車道と歩道の分離はされておらず、さらに照明灯も設置されていないのが常ですので、川の状況を見ながら歩くのは危険です。

河川愛護モニター活動は、日常生活の範囲内で、知り得た情報を報告して頂くのが条件となっていますが、同じ19時でも、夏場は、日も長く明るい状況にありますが、冬場は、真っ暗な状況にあることから、周辺も良く見えず、何よりも危険が伴い、お勤めは出来ません。

次回は、昼間でのレポート、よろしくお願い致します。